

| テレワークの種類 | 在宅勤務 | モバイルワーク | サテライトオフィス | 狙い | 生産性向上 | 移動時間短縮 | 非常時の事業継続 | 顧客満足度向上 | WLB向上 | オフィス費用削減 | 通勤弱者対応 | 創造性向上 | 優秀な人材確保 | 省エネ・CO2対策 |
|----------|------|---------|-----------|----|-------|--------|----------|---------|-------|----------|--------|-------|---------|-----------|
| | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

企業の概要

| | | | |
|--------|-----------------|-------|-----|
| 企業・団体名 | 内田経営株式会社 | 本社所在地 | 千葉県 |
| 業種 | 学術研究、専門・技術サービス業 | 総従業員数 | 2名 |
| 事業概要 | 経営コンサルティング | | |

テレワーク実施概要

| | |
|-----------|-----------------|
| 雇用上の規定 | 就業規則 |
| テレワーク担当部署 | 本部 |
| テレワーク対象者 | 全社員 |
| 実施者数 | 2名 |
| 平均実施日数 | 月16回以上(概ね週4回以上) |

テレワークの導入・拡大の経緯

【テレワークの導入・導入時期】

- 2020年1月の創業時より、働きやすい環境づくりや、労働生産性の向上、省エネルギー他、様々な観点からテレワークを主に活動を始めた。
- 2020年4月頃から、新型コロナウイルス感染防止のため、勤務日の9割で在宅勤務を実施している
- 2021年10月現在、出社・客先訪問を勤務日の1割以下で維持している

【導入の経緯】

- 代表は子供3人を持ち、子育て真っ最中である。サラリーマン時代は小売業で、土日祝日出社や長時間労働が当たり前であった。子育てをする上で家事育児等や子供の急な病気など妻一人ではどうしても手が足りない時があった。そのようなときに半日だけでも手分けしてできると、とても助かるということを多々経験し苦労してきた。そのような経験がテレワークの導入に併せてフレックスタイム制も導入し、働きやすい環境を整えるきっかけとなった。制度導入だけでなく周りの理解がなくては機能しないと考えている。
- 事業を拡大していくにあたり優秀な人材を確保する上で主婦は人材の宝庫である。小さなお子さんがいる主婦は、空いた時間に働きたいが子供が小さく働けない。また、雇う側でも、子供が理由で急な欠勤があると困るので採用しにくいと耳にしている。しかし、働く場所や時間の制約を外し、どうしても子育て等で都合が悪い時間帯を除いて働くことができる環境を整えられると考えた。社会の中で様々な経験を持ち、働く上での素養がある。なによりコミュニケーション能力が抜群に高い方が多い。また、主婦は家政婦の様になりがちで社会との接点を持ちたいといったニーズも従業員からきている。以上の理由から、当社の戦力である主婦層には仕事をする事で社会の役に立ち、社会の一部であることを実感し、張りのある人生を送ってほしいと考えている。
- テレワーク、フレックスタイム制を導入する中で、業務の標準化・オンライン化、評価制度の構築、研修等動画を活用したマニュアル化をすすめ、人材の受け入れ体制も強化している。結果自社で必要な人材を育成するノウハウの確立に役立った。

テレワークの概要・特徴

- 従業員に対し、一人1台ノートパソコン・拡張モニター・スキャナー・プリンター等を貸与し、各自が各々の場所で出社時とそん色ない仕事をする事が可能である。
- お客様に対し、営業から見積り、契約締結、領収書、受注、発注等、サービスの全てをICTの活用により、非対面、ペーパーレスでの業務遂行が可能。
- 電話対応にもクラウド対応し各自宅に居ながら会社にかかってきた電話を受け内線で回すなど、事務所を持たずとも顧客からの急な問合せなどにも対応できるようにしている。
- 社内制度の特徴：就業規則の改訂(テレワークに対応した就業規則、社内評価制度の確立)。
- 就業時間については、従業員のライフスタイルや家の急な用事にも対応できるよう、勤務可能時間(6時～22時)の間で就労契約時間で自由に働いてよい。子供のお迎えや、急な発熱での対応もできる。
- 教育制度の充実：メンター制度にて聞きやすい環境や動画マニュアルの導入、評価制度の導入、定期的な面談等目標を持って働ける環境を整えるようにしている。
- テレワークでは心身の健康面への配慮が必要である。その為、健康経営宣言企業としての取組も大塚製薬様のバックアップを受け健康経営優良法人取得に向け取組をスタートしている。
- すべてリモート勤務は可能だが社内のリアルでのコミュニケーションも大切であると考えているので、月に一回はランチを取り、人と人の信頼関係をベースとしたテレワークの推進を心がけている。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

【テレワークを導入したことによる経営にもたらした効果やエピソード】

- オンラインでお客様への対応をしているので、地元にいながら全国からの依頼に応えられるようになった。
- 紙ベースでの契約書のやり取りはすべてオンライン化になったため、輸送コスト、時間等の削減
 ➡売上は導入前に比べ約400%アップ

【テレワークの波及効果】

- テレワーク導入後の離職者0名、パート(主婦)の正社員化(2021.10月～1名)

【テレワークの導入にあたり、ICTの利活用、地方への移住や地方活性化等の取組や成果】

- 勤怠管理・経理管理・顧客管理等の経営管理全般にICTの活用 新たに千葉県船橋市の学校に求人募集をかけ(応募・面接予定あり)、県内の大学に新卒募集

【その他テレワークの導入によって創出された社会的効果の事例】

- 地域からの雇用創出 地域ケーブルテレビ296の取材予定